

平成21年度全国学力・学習状況調査における大分県の状況

文部科学省は、平成21年4月21日(火)に小学校第6学年、中学校第3学年の児童生徒を対象に学力・学習状況調査を行いました。

1 大分県及び地域別の各教科の平均正答率

平均正答率(%) … [平均正答数を設問数で割った値]

学年 教科	小学校第6学年				中学校第3学年				
	国語		算数		国語		数学		
	A知識	B活用	A知識	B活用	A知識	B活用	A知識	B活用	
大分県	69.4	48.1	78.7	51.8	76.8	73.9	61.4	53.9	
全国	69.9	50.5	78.7	54.8	77.0	74.5	62.7	56.9	
差	-0.5	-2.4	0	-3.0	-0.2	-0.6	-1.3	-3.0	
教育 事務 所	中津	71.0	49.9	81.1	52.6	75.5	71.6	61.1	51.9
	別府	68.6	46.8	77.6	49.9	76.0	71.6	59.9	52.1
	大分・佐伯	69.3	47.9	78.3	52.2	76.9	74.3	61.3	54.4
	竹田	67.8	47.0	77.1	49.5	78.3	77.1	61.6	54.6
	日田	70.4	50.2	80.1	52.6	77.0	75.2	61.1	52.7



○平均正答率は、小学校算数A知識を除き、全国平均をやや下回っています。

2 各教科の正答率と質問紙調査との関係(質問紙調査から)

※下のグラフの縦軸の「平均正答率(%)」は、大分県における国語(AとB)と算数・数学(AとB)の正答率の平均値

[家庭]

教科の平均正答率が高い傾向の項目

- 基本的な生活習慣
 - ・「朝食を毎日食べている」
 - ・「学校に行く前に持ち物を確認する」
 - ・「自分で計画を立てて勉強をしている」等
- 家族のふれ合い
 - ・「家の人と学校での出来事について話している」
 - ・「家族と一緒に夕食を食べる」等

家の人と学校での出来事について話している

回答	小学校 (%)	中学校 (%)
している	63.9	69.2
どちらかといえばしている	63.3	68.9
どちらかといえばしていない	59.4	64.6
していない	53.0	56.3

[学校]

教科の平均正答率が高い傾向の項目

- 落ちついた学習環境
 - ・「学校のきまりを守っている」
 - ・「授業中の私語が少ない」等
- じっくりと課題に取り組む
 - ・「最後まで解答を書こうと努力する」
 - ・「あきらめずにいろいろな方法を考える」等

学校のきまりを守っている

回答	小学校 (%)	中学校 (%)
守っている	62.9	69.4
どちらかといえば守っている	62.9	66.7
どちらかといえば守っていない	55.5	56.6
守っていない	47.9	43.0

